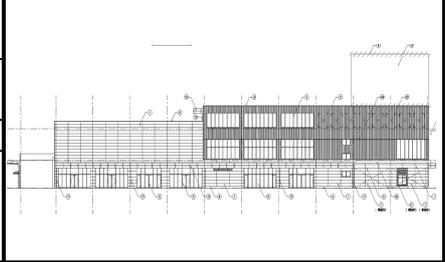


# CASBEE® - 建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)千早商業施設	階数	地上2F
建設地	福岡県福岡市東区千早三丁目1番53地	構造	S造
用途地域	準住居地域	平均居住人員	4,837 人
地域区分	7地域	年間使用時間	2,920 時間/年(想定値)
建物用途	物販店,飲食店,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年4月 予定	評価の実施日	2023年3月30日
敷地面積	16,794 m <sup>2</sup>	作成者	(株)イチケン九州支店
建築面積	5,516 m <sup>2</sup>	確認日	2023年3月31日
延床面積	10,139 m <sup>2</sup>	確認者	(株)イチケン九州支店



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.7** ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

0 46 92 138 184 230 276 322 368 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.5**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.5

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 1.7

**LR のスコア = 2.8**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 2.3

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.4

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> ・室内環境、サービス性能への配慮。 ・敷地内外環境に配慮している。 ・エネルギー、資源マテリアルの確保に努めている。		<b>その他</b> ・特になし
<b>Q1 室内環境</b> ・内装材はF☆☆☆以上の材料を採用	<b>Q2 サービス性能</b> ・売場天井高: 3.98m・防汚性の高い建材の採用・給排水配管は上位3種がB以上、Eは不使用・各階階高3.9m以上・壁長さ比率: 0.07・電気配線はケーブルラック配線を採用	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> ・景観条例への配慮
<b>LR1 エネルギー</b> ・設備システムの高効率化に努めている	<b>LR2 資源・マテリアル</b> ・自動水栓に加え、節水型便器を採用 ・リサイクル材を活用している ・LGS下地の採用、OAフロアの採用 ・有害物質を含まない防水工事のプライマーを採用 ・ノンフロン断熱材を採用	<b>LR3 敷地外環境</b> ・LCCO <sub>2</sub> 排出率=90% ・光害チェックリストの過半を満たす、配慮事項の過半を満たす

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される